

毎月一回十五日發行(定價一部五錢一年郵稅共六十錢)



上田村報

編輯 松田 忠一
發行 小野 上野
印刷 所 印刷
社 印刷
校 印刷
會 印刷
所 印刷

苧麻(ヒマ)蠶業の話

山口 定次郎

苧麻蠶事情に就ては最近小泉博士により「印度の苧麻蠶業」と一諸外國に於ける「苧麻蠶業」に就て記載されてゐるが、從來日本に於ては殆ど問題にされてゐなかつた。然し乍ら戦時下日本に於て各種資源増産の必要大なる今日殊に臺灣に於ける苧麻蠶業は注目するものがある。と同時に吾々内地にある蠶絲關係者又は蠶維關係者も亦之に關心せざるを得ない産業であると思ふ。茲に敢て筆者が自分の少し許りの経験と見聞より苧麻蠶事情の外廓を記さんとする所以である。限られた紙面に於て詳記を避けるが多少とも諸賢の参考とならば幸ひである。

産の助長策として、纖維欠乏の折柄でもあるのて此の昆蟲を印度の様に副業として飼育せしめ、兩者の生産によつて収益を多からしめ、一石二鳥の生産が計畫されたわけである。従つて臺灣でも一昨年二月頃台北帝大小泉博士や台湾農事試験場の努力によつて印度から苧麻蠶輸入に成功し種々の事情に就て研究調査中であるがその結果普及の上は何等の危険なしと折紙がつけれれば一般にも飼育が奨励される決定であつて、現にはや農家が飼育されるのは、現には、而して諸外國の苧麻蠶業の歴史を見るも之は容易ならざる仕事の様である。

生繭一貫匁で一八〇〇粒内外、結繭歩合九〇%内外である。繭形は略紡錘形で多化性の家蠶に似てゐる。繭絲は解舒悪く作ることが出来る。繭質は繊維度二・二五d内外で細く、強力は七・八五で可也強く、伸度は一八・二〇%で家蠶繭に近い。繭減一〇・一二%で少い。繭色は白色、着色(褐色系統)とある。紡績の場合は大して差支へないが繭絲の場合には繭絲不能の外層が厚いのは缺點である。

運動用具 化学器具 度量衡器 計量器具 掛圖全般

信濃教育用品株式會社

サトウ商店

東京本店 電話日本橋(六)五五番
長野支店 電話二七三四番
篠ノ井支店 電話一四一四番
上田支店 電話五七三番
松本支店 電話五七三番

スキー抱えて、ホテルの一夜

スキーコース、宿泊等は御問ひ合せ次第御回答致します

千曲會指定旅館

信越線上田駅前 上村館 電話上田344
長野縣菅平高原 菅平ホテル 電話菅平局1番
長野縣菅平高原 鐵道省山の家 電話菅平局呼出

現代乾繭機界ノ王座

大和式自動輸送乾繭機

【各種型錄贈呈】

製作發賣元 株式會社 大和三光商會

東京京橋區京橋三丁目二番地
電話 京橋(56) 五三〇〇番
〃〃〃〃〃〃〃 五二〇〇番
〃〃〃〃〃〃〃 五二〇〇番

營業課目
特許大和式自動輸送乾燥機
特許大和式自動人絹乾燥機
特許帶川三光式乾燥機
特許やまがた式乾燥機
特許サンコー式濾過淨水裝置
特許サンコー式廢湯吸熱器
特許サンコー式高壓ポンプ
特許サンコー式トラップ

二五九九年代表型

ことである。切角輸入した莖麻が所期の目的通りに莖麻栽培を助長する結果をもたらせば良いが、萬一結果が思はずなれば農家が此の昆虫を無責任に放棄してしまふ様なことがあるとすれば、莖麻栽培はたまたま害蟲と化し莖麻業その他の作物を食害する様にならざるを得ない。

一、飼育回数多くしうる事
二、品質強健で飼育容易である事
三、家畜と同様に室内飼育が出来ること
四、着色も白くも赤くもある事
五、繭も粗布も極めて強靱で耐久性に富むこと(これは莖麻業の生命である)

私の家は木曾の山の奥にあるので薪は充分すぎる程あるのです。家屋自体も相当年数も経て居る、太い骨組なので多少落着いた様な感じがします。臺所と云ふのは中程と云ふ部分に五尺四角の爐が切つてあり、天井からは古い煤の光つた自在鍵が下り黒い大きい鐵びんが、無造作に投込まれた長さ三尺、三寸角位の薪の火で湯気が吹いて居ます。爐の圓形の縁の無

参考資料
小泉清明(一九三九)台湾農事報第三十
五年第九卷 全第一〇號(右は日本
蠶絲總覽十卷十一號(一九三九)にも
轉載あり)
山口定次郎(一九三九)蠶絲 昭和十四
年十一月號

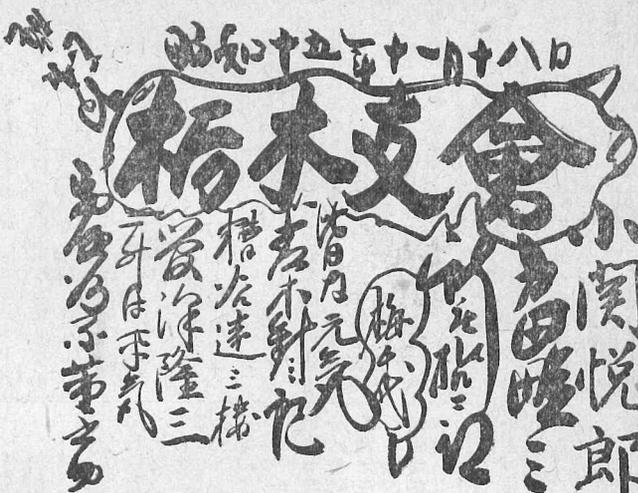
以上要之、莖麻業の必要性は先づ台湾に於てその目的生産であるので優良品種の生産に重點を置いたものでは無いのである。けれども、研究の結果れば、纖維不足の現下に於ては殊に喜ぶべき事であつて大いに之が進歩改良に力を盡すべきであると思ふ。而して印度に於ける莖麻業に於て之を概してわかつて未だ原始的の域を脱せず獨立産業として登場するには相當の研究が進められねばなるまいと思ふ。

爐邊夜話

どくだみ

甲 蟲
甲 蟲は昆蟲だ。ウソ。あの蟲は好む。甲 蟲は昆蟲だ。ウソ。あの蟲は好む。甲 蟲は昆蟲だ。ウソ。あの蟲は好む。

る。婦女誘拐犯人と間違へられ桑田... 本人は自分の美男振り再検討を初め...



云ふ熱心さ。酒は好きなら居られ... 新庄哲二郎：卒業した年の夏休暇...

率に書き初めた所願木支會に光頭... 今年の中議員會は柳澤副支會長...

原田技師を迎ふ... 千曲會員皆様の御健康を...

迎へて下さる。頭髪やヒゲの古... 千曲會は彼のバイアス灣の敵前無血上陸...



幸修練會で加藤技師、宇都宮先輩... 相討つては、木協支部長...

千曲會は彼のバイアス灣の敵前無血上陸... 昭和三十五年一月十二日の夕べ、我東京...

場席が立上せ居をレ幸成... 六面つかれ古青の戸龜...

平持る下事一紹は紹説の件... 諸君の官に萬物を聴く...

千曲會は彼のバイアス灣の敵前無血上陸... 昭和三十五年一月十二日の夕べ、我東京...

か下りかを披瀝... 下りかを披瀝して...

治小岩佐治奥土南藏野雄木宮叶唐正一... 治小岩佐治奥土南藏野雄木宮叶唐正一...

大啓候御挨拶... 大啓候御挨拶...

計報

弔慰金募集

故上田 實氏(廿五) 故高江 文雄氏(廿八) 故黒江 克己氏(廿六) 故井田 英夫氏(廿六)

弔慰金報告

- 故大名 昇氏弔慰金 金五圓也 松村 季美 金壹圓也 上原 清夫

故黒江文雄氏遺族よりの禮狀

拜啓 先般夫文雄死去の際には早速御郵重なる御弔慰を賜り難有奉拜謝候

故大名昇氏遺族よりの禮狀

謹啓 嚴寒の候益々御健祥之段奉賀上候

故副田好義氏遺族よりの禮狀

拜啓 新春の候貴益々御清榮之段奉賀上候

故副田好義氏戦死状況

八月二十日重大なる任務を受け某地に向

故副田兄の靈前に手向け

出征直前兄と博多の繁華街東中洲に

遺品の始末 兄の遺品は、戦死後、博多の繁華街東中洲に

志願したる八兄は、戦時中、博多の繁華街東中洲に

十二月二十二日午後一時より、博多の繁華街東中洲に

御宴會に 御會食に
レストラン
香青軒
明期な洋室 落付いた
和室 (數室)
上田市袋町 電話13番

御來田のお土産は……
みずのり 上のフルーツ
杏羊羹 黒羊羹
信濃そば クルミ羊羹
米煎餅 果物類 結

上田市松尾町
上飯島商店
電話(長)二六〇
(販賣部)三五四

黒瀬 信勝 (二四)	金藤 正治 (二五)	進野 精生 (二五)	福場 小四郎 (二五)	濱田 秀彌 (二六)	鹽入 重雄 (二六)	板谷 隆 (二六)	冬泉 清 (二六)	柳村 春雄 (二六)	中村 三治 (二六)	南木 嘉一 (二六)	村島 徹 (二六)	香山 清和 (二二)	池田 謙 (二二)	岡 豊治郎 (二五)	垣内 源一 (二五)	百瀬 文雄 (二五)	藤松 利八 (二五)	高橋 卓爾 (二七)	古平 太三 (二七)	鶴岡 要三 (二八)	木村 欽一 (二八)	金井 たか夫 (二八)	中村 ふみ (二八)	市川 ひさ (二八)	半田 すめ (二八)	金澤 貞子 (二八)	保科 孝 (二八)	吉崎 きよ (二八)	赤沼 まさし (二八)	相馬 ナツ (二六)	山崎 傳 (二六)	米澤 はじめ (二六)	小林 トミ子 (二六)	山本 コウ (二七)					
(勤) 員名簿一(二頁訂正)	(勤) 員名簿二(二頁訂正)	(勤) 員名簿三(二頁訂正)	(勤) 員名簿四(二頁訂正)	(勤) 員名簿五(二頁訂正)	(勤) 員名簿六(二頁訂正)	(勤) 員名簿七(二頁訂正)	(勤) 員名簿八(二頁訂正)	(勤) 員名簿九(二頁訂正)	(勤) 員名簿十(二頁訂正)	(勤) 員名簿十一(二頁訂正)	(勤) 員名簿十二(二頁訂正)	(勤) 員名簿十三(二頁訂正)	(勤) 員名簿十四(二頁訂正)	(勤) 員名簿十五(二頁訂正)	(勤) 員名簿十六(二頁訂正)	(勤) 員名簿十七(二頁訂正)	(勤) 員名簿十八(二頁訂正)	(勤) 員名簿十九(二頁訂正)	(勤) 員名簿二十(二頁訂正)	(勤) 員名簿二十一(二頁訂正)	(勤) 員名簿二十二(二頁訂正)	(勤) 員名簿二十三(二頁訂正)	(勤) 員名簿二十四(二頁訂正)	(勤) 員名簿二十五(二頁訂正)	(勤) 員名簿二十六(二頁訂正)	(勤) 員名簿二十七(二頁訂正)	(勤) 員名簿二十八(二頁訂正)	(勤) 員名簿二十九(二頁訂正)	(勤) 員名簿三十(二頁訂正)	(勤) 員名簿三十一(二頁訂正)	(勤) 員名簿三十二(二頁訂正)	(勤) 員名簿三十三(二頁訂正)	(勤) 員名簿三十四(二頁訂正)	(勤) 員名簿三十五(二頁訂正)	(勤) 員名簿三十六(二頁訂正)	(勤) 員名簿三十七(二頁訂正)	(勤) 員名簿三十八(二頁訂正)	(勤) 員名簿三十九(二頁訂正)	(勤) 員名簿四十(二頁訂正)

昭和十四年一月現在千曲會々員名簿一八九頁索引中、都筑貞吉、都筑正一、都筑賢吉ト訂正ス
全二〇二頁中死亡者中、岡田勝安藤八二、又二〇三頁佐藤久太郎三ト訂正ス

御入信の節は
何卒御光來を！

上山田温泉
千曲會指定旅館

清風園
電話(上山田代表)五六番
電話(上山田)一三六番
別館電話(上山田)一四番

御静養には
感じの好い別荘を

信濃路の旅に！
善光寺詣りに！
母校訪問の折に！

清流千曲川畔
戸倉温泉
千曲會指定旅館

笹屋ホテル
電話(戸倉)一〇三番
電話(別館)一〇七番
電話(別館)一〇七番
東京出張所 下谷(83)六六四五番

千曲會指定旅館

信州上山田温泉
家庭風呂
浴室付貸別荘

圓山莊
電話(上山田)一〇九番
電話(戸倉)七五番

信州戸倉温泉
上田館
電話(戸倉)二七番

別所温泉
千曲會指定旅館

花屋ホテル
電話(別所)三一三番

柏屋別荘
電話(別所)一二番

茶代廢止

優良蠶種案内

◎昭和十五年年度春蠶種

×分離白一號 絲質特優

×龍華 絲量最多

×江仙 太並ニ細兩種

◎優良品種……適地分場

廣島縣御調郡奥村綾目八七六
蠶種業 小川 保
電話(市村局十一番)甲本種部

◎電報市村局別使配達料不要

編輯室より

△皇紀二千六百年を迎へて國家的には
誇と緊張を感ずる。吾千曲會としても劃
然的な發展への新しい方式を發見し、協
力して實行に邁進し上田蠶絲に榮光ある
しめたいと思ふ。

△紀念事業として去る代議員會に適當
とされたものに講演會、東京集會所、研
究指導委員會等があつた。母校當局では
菅平植林、校史編纂の案がありそつた。
此の中、東京集會所設置は有効適切で、
誰しも實現を歡迎する所であらう。其他は
千曲會と學校側協同實施が望ましく、菅
平植林が第一案で、校史編纂は第二案と
されてゐる。講演會などは有りふ
れてゐる。線香花火の感心しないし、研
究指導委員會は漠然としてゐる。

△吾々の時報としては前號本欄で一
冊子型に變更を計畫してゐる。表紙デザ
イン其他で入れ替へてくれる人はあり
ませんか。

△新設纖維化學科の學科課程が出来た
様だ。其他の準備に就ては知らない。他
の各科も之を機會に學科改正をやつた。
追つて本紙上に發表するを得ると思ふ。

△山口氏から露蠶蠶業の全貌が紹介さ
れた。一石二鳥の新進蠶業とも言ふべ
きものか、大變參考になる。

△さうさく氏の愉快な隨筆を得た。我
田引水論を一寸やつたが、啓蒙暗示が面
白い。確水氏の官僚體裁の論、社を作る
教育論も亦好い。